

イスラーム・ジェンダー学科研&グローバル関係学科研主催
Online Book Talk/巣ごもり読書会

THE LAST GIRL

イスラム国に囚われ、闘い続ける女性の物語



今回の読書会ではナディア・ムラドの手記『THE LAST GIRL: イスラム国に囚われ、闘い続ける女性の物語』を取り上げます。

ナディアが暮らしていたイラク北部の小村が、武装組織に襲撃されたのは2014年夏のこと。ヤズィディ教徒であるという理由で、村の男たちは虐殺され、女性と子供は連行されました。

ナディアも母親や兄たちを失い、イスラム国戦闘員の捕虜として奴隷となるという想像し難い経験をします。

慎ましいながらも満ち足りたかつての暮らしが、すべてを突然失い、残忍な暴行に耐えるしかなかった日々、そこからの脱出までを綴った『THE LAST GIRL』を題材に、語り手たちが自由に話し合います。

今回の課題図書

ナディア・ムラド著、吉井智津訳

『THE LAST GIRL: イスラム国に囚われ、戦い続ける女性の物語』(東洋館出版、2018年)

司会 岡 真理 (京都大学)

語り手 酒井 啓子 (千葉大学)、玉本 英子 (アジアプレス)、吉井 智津 (翻訳家)

2021 **2.9** Tue 20:00-21:30

Zoom を用いたオンライン開催

■参加方法 ZoomのURLを当日正午までにe-mailアドレスにお送りします。

■主催: 科研費基盤研究(A) イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究 (代表: 長沢 栄治)
: グローバル秩序の溶解と新しい危機を超えて: 関係性中心の融合型人文社会科学の確立 B01班規範とアイデンティティ (代表: 酒井 啓子)
■共催: 東京大学 東洋文化研究所、日本・アジアに関する教育研究ネットワーク
■問い合わせ先: イスラーム・ジェンダー学科研事務局